

IT A (Information Technology A)

担当教員名: 准教授 深田 守、講師 藤原 洋一、助教 石川 誠司

【概要】

IT (Information Technology) という略語は、コンピュータとネットワークの発達により「情報技術」が社会全体に大きな影響を及ぼすようになったために、よく使われるようになった語彙である。この「情報技術」もこれまでは主として企業等で利用されて生産性の向上に寄与してきたが、今後は携帯電話の高機能化、電子タグの普及、ブロードバンド通信の進展等により、人々のライフスタイルを劇的に変化させると言われている。このような社会状況下で、全ての人が情報機器をある程度使いこなす必要に迫られており、そのため近年、高等学校でも「情報」が必修科目に取り入れられた。薬学生としては、一般的な利用法に加えて、医薬品データベース、化学計算、データ処理、機器制御等にも情報機器を利用することになるので、早いうちにITの基礎を身につけておく必要がある。

【授業の一般目標】

ITを積極的に利用できるように、コンピュータとネットワークの基礎を理解する。各自に1台の環境でパソコンを使用して、ハードウェアの操作やアプリケーションの使用法、インターネットを効率的かつ安全に利用するための基本的知識、技能を修得する。

第2演習室では自由に利用できるPC(50台)が設置されているので、復習や課題作成などに積極的に活用して欲しい。

【成績評価方法・基準】 定期試験の成績、演習での課題提出および出席率等で評価する。

【備考】(担当教員に対する質問等の連絡方法)

演習では積極的に教員、ティーチングアシスタントへ質問して欲しい。その他、随時に情報処理教育研究センターで受け付ける。
